
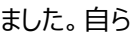


麻の仲間

吉野川市中学校新人駅伝競走大会

1月25日、吉野川市総合グラウンドで新人駅伝競走大会が開かれました。1年生からは、さん、さんの3名が参加しました。この日のために朝早くから練習に励んできました。自らに挑戦し、チームのために熱走した選手のみなさんの感想を紹介します。



「駅伝で学んだこと」

僕は努力することが苦手です。でも朝早起きをして駅伝の練習をがんばってきました。当日、自分の番が来て一周目を走り出しました。1周目のペースはすごくよかったのですが、だんだんペースが落ちてきました。走っている最中、「もっと練習をしとけばよかった」と思いました。最後の方はあまり覚えていませんが、周囲からの応援がすごく力をくれたことを覚えています。

駅伝を通して、僕の苦手とする「努力」の意味を知ることができました。今度はたくさん練習して今回よりタイムを上げたいです。10月にある駅伝にも出場したいと思えるほど充実して楽しかったです。

「駅伝練習を毎日して」

僕が駅伝の練習を始めたときは、タイムは1キロが4分半でした。でも駅伝の練習を毎日すると、本番は1キロを4分で走りきることができました。これは毎日の練習の成果だと思いました。だから僕は、部活や勉強でも毎日コツコツとやっていて、よい結果を残すことができるようにがんばっていきたくです。

「この駅伝で学んだこと」

僕は初めて駅伝に出ました。あまり練習できてなかったのも心配でした。この駅伝に出て学んだことは、あきらめずにがんばるということです。一周走っただけで疲れて足があまり進まなくなっていたけれど、バトンを次の走者につなぎたいと思う一心であきらめずに走りました。そしてバトンをつなぐことができました。僕としては、今回本調子を出すことができなかつたので、たくさん練習して10月の駅伝をがんばりたいです。

「この人を知っていますか」スピーチ発表会

英語の授業でスピーチ発表会を行いました。冬休みに練習した成果を発揮し、どの生徒も1学期のスピーチより格段に向上していました。3月の最後のスピーチ大会に向けてさらなる成長を期待しています。

ALTのティナ先生と後日ビデオ審査を行い、優秀賞を決定しました。結果は以下の通りです。

1組 

2組 

● 1組 最優秀賞 「自分自身が高まったスピーチ大会」

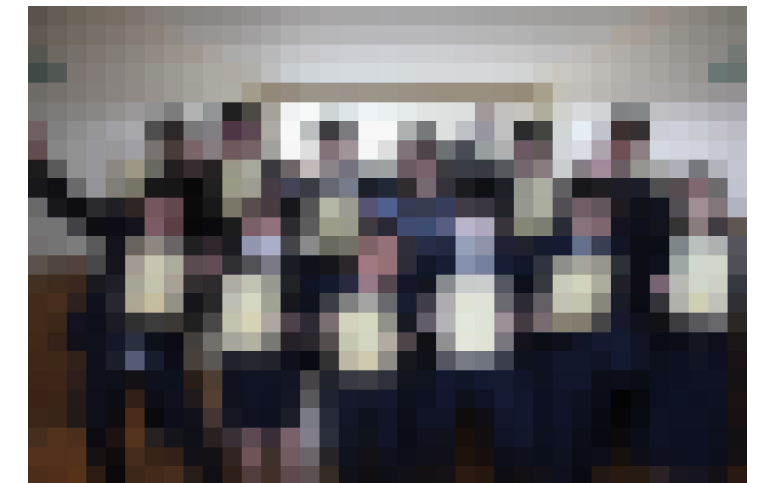
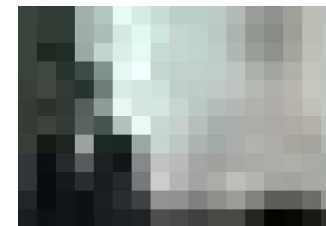
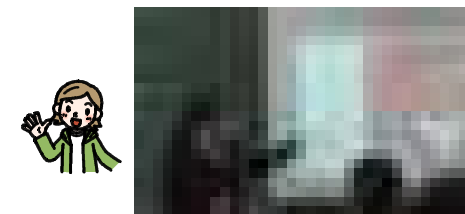
私が今回のスピーチに向けてがんばったことは、家での自主練習です。ティナ先生がタブレットに録画してくださったビデオで練習したり、母や姉に聞いてもらったりしながら練習をがんばりました。

このスピーチ大会を通して、私は自分自身を成長させることができましたと思います。人前に立って話すことは緊張しますが、堂々として話すことによって私自身への自信とやる気につながりました。この経験をこれからの学習にいかしていきます。

● 2組 最優秀賞 「単語の発音からコツコツと」

僕がスピーチ大会に向けてしたことは、最初は一つひとつの発音に気をつけながら練習し、2日に1回は親に聞いてもらっていました。それと同時に、ティナ先生に撮ってもらったビデオで、発音を何度も見返しながら練習しました。

僕は、この活動で1学期のスピーチよりつまらず、きれいな発音で話すことができましたと思います。この経験をいかして3月のスピーチでは、もっと聞き手の方を見ながら話せるようにしたいです。



2月の主な行事

14 (水) 基礎学力テスト	24 (土) 中学校入学者説明会
16 (金) 人権の日、球技大会、数検	27 (火) 学年末考査
18 (日) 英検2次	28 (水) 学年末考査
20 (火) 学年末考査時間割発表	29 (木) 学年末考査

